

# 『アジア教育文化ジャーナル』 (ISSN 2187-5510)

## 執筆要領

### 1. (投稿論文の趣旨・テーマ)

投稿論文等のテーマは、中日教育研究学会（以下、「本学会」）の活動の趣旨に沿うものとする。論文等は未発表のものに限る。

### 2. (投稿資格)

投稿論文等の執筆者は、所定の会費を納入している本学会の会員とする。但し、招待論文の執筆者はこの限りではない。

### 3. (投稿規格)

- (1) 投稿論文等は、日本語を使用し、ネイティブのチェックを受けること。
- (2) 原著論文の投稿は、A4判用紙に一行36字×30行(1080字)の規格で印字し、20枚以内とする。
- (3) 論文題目は、MSゴシックで、14ポイントとする。副題がある場合は、MSゴシックで、12ポイントとし、副題の前後をダッシュ（—）ではさむ。題目の英訳は、主要語の頭文字を大文字とする。
- (4) 執筆者名を記入しない。
- (5) 副題から2行を空けて摘要を入れ、分量は300～400字とする。摘要には課題意識、目的、結果、社会的意義等を含めることとする。摘要から1行を空けてキーワードを3～5個入れ、キーワードから1行を空けて本文を始める。摘要と本文の見出し、図表のタイトルのフォントは、MSゴシックで、10.5ポイントとする。摘要、本文、引用文献を含む注のフォントは、MS明朝で（英数字は半角、centuryで）、10.5ポイントとする。（、。 ）の句読点方式を採用すること。余白は、上が30mm・左右が25mm・下が25mmとする。
- (6) 書評、図書紹介は、A4判用紙に一行36字×30行(1080字)の規格で印字し、4枚以内とする。
- (7) 上記原稿規格及び規定枚数の中には、図・表・引用文献を含む注も含める。表には上部、図および画像には下部に標題を付す。
- (8) 見出しは、左寄せとし、次の例を倣って全角洋数字とし、項までとする。  
(例) 第1章 → 1.  
第1章第2節 → 1. 2  
第1章第2節第3項 → 1. 2. 3
- (9) 引用文献を含む注は、原稿末尾に一括して掲げるものとする。執筆者氏名を記載し、拙稿、拙著などを用いない。原則として次の形式に従うこと。  
引用の根拠となる文献は、第一著者の母語発音のローマ字表記のアルファベット順、同一著者の場合は刊行年順、同一刊行年の場合は主旨 a、b、c を刊行年に付記し、記載する。

#### ①図書の場合：

著者姓名、刊行年、書名、出版社

(例) 中日教育研究協会編、2016、アジアの文化と教育、アジア出版  
山田太郎、2016a、中国の文化、アジア書房

②図書の一部の場合：

著者姓名、刊行年、“章の見出し”、書名、編者名、出版社、頁

(例) 木村太郎、2016、“中国の青い空”、アジアの文化と教育、中日教育研究協会編、アジア出版、43-76 頁。

③雑誌・紀要の論文の場合：

著者姓名、刊行年、“論文名”、雑誌名、巻号数、頁

(例) 阿部太郎、2016、“中国の教養教育”、アジア文化研究、第 2 号、1-15 頁。

④Web サイトなど

著者姓名、刊行年、“Web ページの題名”、Web サイトの名称、入手先 URL、入手日付

(例) Yamada Taro, 2016, “Labor Market Outcomes”, ASIA Working Paper, No.37, <https://cneeducation.jimdo.com/workingpaper> (2016-7-13 アクセス)

#### 4. (提出原稿・投稿媒体)

- (1) 原稿と別紙を、それぞれ Microsoft Word と PDF のデータで提出する。本学会の「著作権譲渡契約書」と併せて 6 の原稿送付先のメールに添付して送付する。
- (2) 別紙は、下記の事項を記載すること。
  - ・執筆者氏名 (日本語)
  - ・所属機関名 (日本語)
  - ・原著論文、研究ノート (「研究報告」「実践報告」「調査報告」のいずれかに該当するもの) のどちらの区分を希望するか
  - ・論文題目 (和文)
  - ・倫理規定の対応状況 (書式は任意)
  - ・メールアドレス等の連絡先
- (3) 編集委員会は、投稿論文が 1 から 3 項までの規定を満たしたものであるかどうか、別紙の内容が揃っているかどうかを審査する。論文を受け付けた場合、「受付日」を執筆者に通達する。受け付けた論文は、査読を行い、修正などの手続きを経て、採択された場合、その決定日を「受理日」として執筆者に通達する。「受付日」「受理日」は各論考にも明記する。
- (4) 論文等の掲載決定者に対し、執筆者全員の氏名と所属機関名の英語表記及び論文の英文題目、英文摘要 (200 ワード程度) の提出を別途に求める。

#### 5. (印字)

投稿された A4 判原稿は、査読・編集後に電子化される。

#### 6. (お問い合わせ・原稿送付先)

〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236 創価大学教職大学院内

中日教育研究学会電子ジャーナル編集委員会事務局 宛

Email : [ec-aecr2023@scjer.com](mailto:ec-aecr2023@scjer.com)

本執筆要領は、2021 年 6 月 9 日修正。

本執筆要領は、2023 年 11 月 3 日修正。

本執筆要領は、2024 年 4 月 21 日修正。